



国上寺ピシターサービスセンターでのお花見風景



桜の名所燕市分水、大河津分水桜並木



今が旬! よもぎの草だんごづくり



春の陽気と香りに誘われて

桜井の里 / 〒959-0318
新潟県西蒲原郡弥彦村大字麓3036番地
TEL.(0256)94-3939 / FAX.(0256)94-2552

分水の里 / 〒959-0133
新潟県燕市新堀2479番地2
TEL.(0256)97-7111 / FAX.(0256)97-7100

はな広場 / 〒959-0111
新潟県燕市横田9948番地1
TEL.(0256)47-1222 / FAX.(0256)63-4050

生きがい広場地蔵堂 / 〒959-0120
新潟県燕市分水栄町1番3号
TEL.(0256)97-7117 / FAX.(0256)97-7119

つどい / 〒959-0130
新潟県燕市分水桜町3丁目3番16号
TEL.(0256)77-5511 / FAX.(0256)77-5020

当法人ではご利用者のプライバシーに配慮するとともに写真の掲載の際には事前に了解をいただいております

ほのぼのギャラリー

分水の里に鬼がやってきました♪



鬼は外～!
福は内～!

節分



鬼と一緒に
ハイチーズ!

お内裏様と
お雛様

ひな祭り



美味しく出来ると
いいわね月



春の
お菓子作り



はい!
出来上がり(^^)



平成三十年度 分水の里運営方針
施設長 青木裕子

分水の里 だより

1. はつめい

今、分水の里は開設から十九年目を迎えています。昨年度は、「原点復帰」を目標とし、初心に振り返り利用して下さる方の想いに応えるために何をすべきかを改めて考えてきました。
・ご利用者と職員が寄り添える空間作り
・「笑顔になれる」「安心できる」時間を共に過ごせる関わり
・障がい児や障がい者と共に過ごせる場所づくり
・地域の人が必要としてくれる施設づくり
・困っている人の相談支援を分水の里全体で受け入れる体制づくり
今年度は実践の年にしたいと考えています。

2. 特に力を入れていきます

- ① 接遇は基本です。挨拶・返事・態度は鏡です。分水の里に足を運んでくださる全ての方に心からの笑顔、気持ちの良いお迎えをします。
- ② ご利用者との関わりを大切にします。ご利用者、職員、ご家族として地域の方との寄り添い、語りえる空間を造り皆様から心地良いと感じる時間を提供していきます。
- ③ ライフサポートワークプラン（ケアプラン）を通し、しっかりとしたアセスメントを行い、ご利用者一人ひとりの想い、望んでいられる生活の実現に向けてご利用者、ご家族と共に考えて行きます。
- ④ ご利用者の会、茶話会、家族懇談会を定期的に開催し、ご利用者の想い、ご家族の想いをお聞きします。
- ⑤ 職員一人ひとりが自分の役割をしっかりと果たし、お互いを褒めたり注意しあえる関係作りに努めます。

お花見ドライブ

分水と弥彦に桜を観にでかけたら、ステキな春が満開でした。



分水の里の桜も綺麗に咲きました



笑顔も満開♡



分水の桜初めて見ました



大河津分水の桜きれいだね～



分水の土手でハイチーズ!



青空と桜の下で記念撮影



弥彦で花見をしましたよ

私の自慢の1枚

桜井和子様



10年前

ひ孫とのツーショット♡
畑仕事、田んぼ仕事の合間には、ひ孫たちと一緒にカルタやトランプ遊びをしていました。この日は、一緒にお出かけするところを写真におさめました。



現在

やひこの家 一周年祭

4月7日、やひこの家一周年をご利用者はじめ、ご家族、関係して下さる方々と一緒に祝う事ができました。この日の食事はご利用者、職員ともに一緒に作り、来ていただいた方々に振舞わせていただきました。また、スライドショーを観ながら「いろいろあったねえ～」と一年を振り返りました。



ご家族様も一緒に！

みんなで太巻き作り！



小規模多機能ホーム桜井の里・あかつかの家



昨年の12月に開設し4ヶ月が経ちました。季節を感じながら楽しい日々を送っています。ご利用者の希望により一緒にコーヒー豆を挽きました。香りを楽しんで美味しいコーヒーを飲まれています。



新潟市西区、西蒲区の皆様、いろいろなニーズ、ご相談承りますのでどうぞ気軽にお問い合わせください。TEL 025(264)3555

節分 ひなまつり

2月3日は節分、3月3日は、ひなまつりと各フロアで工夫されたイベントが行われました。鬼のお面を作ったり、手作りのデザートを作られていました。



『日々の風景』写真館



喫茶のおやつおいしいね

みんなで作ったおかし

おいしくできますように

どれどれ味見～

早く焼けないかな

早く大きくな～れ!

日向ぼっこであつかい

米とぎがんばります!

外でのお酒もいいもんだ

2. 今年度の重点方針

- ①「笑顔」と「優しい言葉」を意識します。
- ②一人ひとりの「気づき力」を向上します。
- ③桜井の里に來園される全ての方々を心よりお迎えします。
- ④ケアプランを通してご利用者一人おひとりがお考え、望んでいられる生活の実現に向けて、ご家族の方々と一緒に考えさせていただきます。
- ⑤家族懇談会を定例化し、ご家族の想い、考えをお聴きします。
- ⑥ご利用者への支援は各部署、各フロア、職員が互いに協力して、それぞれの仕事が多岐にわたる仕事をします。
- ⑦職員一人ひとりの担当、役割に責任を持った仕事をします。

その中で、桜井の里に來園される皆様が「桜井の里に来て良かった。」と言っていたただけるようにします。そして、「私自身や、私の大切な人が利用しても良い施設」と、職員が言葉のようになることを目標にしていきたいと思えます。

昨年度は弥彦村に「小規模多機能ホームやひこの家」と、新潟市西区赤塚に「地域生活支援施設桜井の里・あかつか」を地域の方々のご理解とご支援を頂く中で開設させていただきました。少しでも早くご利用者、ご家族と地域の皆様に認めて頂ける事業所になれるように職員一同頑張っております。

桜井の里拠点には事業所数及職員数も増えており、職員一人ひとりが自らの役割を果たすと共に、桜井の里拠点全体の職員が協力しひとつになり良質のケア、ご利用者が求めるサービスへの提供が出来るように頑張りたいと思えます。

また、四月の介護報酬改定がおこなわれた中、ご利用者及びご家族の方々に、制度改定の内容を分かりやすくお知らせすると共に、「利用して良かった」と言っていたただける桜井の里の各事業所となるように努力いたします。

そして、引き続きご利用者皆さんが住み慣れた地域、わが家で継続して暮らしていただけるように桜井の里全体で支援させていただきます。

1. はじめに



平成三十年 度 桜井の里 運営方針
施設長 土屋 誠

桜井の里 たより

春満開

春の暖かな日さしの中、お花見へ出掛けて来ました。桜の下で笑顔も負けないくらいに満開です！すてきな思い出がまた一つ増えました。



はな広場



平成30年度に向けて
施設長 川村 小津江

はな広場は開設以来、「ご利用者主体」を具体的に実践するために、各ユニットごとに入居者の会を毎日開催しています。「なかよし会」「ひまわり会」「あすなろ会」「優友会」と名づけられています。その会では、進行役は入居者が行い、職員は記録と進行のサポートをします。会の始まりは入居者様の代表が挨拶をされます。毎月の議題は、外出の計画や生活の楽しみ事の希望、穂日の暮らしの中での要望、共同生活を行う上での困りごとなどを話あいます。一番の議題は「どんな美味しい物を食べようか」「季節の外出はどこへ、誰と行こうか」です。この入居者の会を行った後で、各ユニットでの職員会議を行い、皆さんの要望を実現するための計画を立て、勤務の調整を行い支援させていただきます。

施設での暮らしは入居者の皆さんが主人公です。職員は入居者様にさまざまな情報を提供し、自らが選択できるようにすることです。決して職員側が思いを忖度して行うことではないと思います。

そんな日々のはな広場での暮らしは、四季とともに、「住み慣れた地域で最後まで おひとり一人のこれまでの暮らしを大切に」とひとりのこれからの暮らしを支えます。平成30年度も実践するために、職員ひとり一人が自らの専門性を高め、判断力、実践力、応用力の醸成を養い、チーム力を高めたいと考えます。

また、地域密着型の施設としての役割は、地域と共に地域の社会資源として、地域ニーズに添えることだと考えます。日頃のご近所のお付き合いから、法人の理念である「施設は地域の共有財産」であることを具体的に実践していきたいと考えます。

生きがい広場地蔵堂

デイサービス
地域の茶の間
シアハウス



地域と共に
センター長 小杉 裕子

平成30年度から介護予防通所介護事業は、総合事業の第一号通所事業へ完全移行します。生きがい広場地蔵堂が、開設当初から、燕市から受託しておりました介護予防のひとつである、燕市生きがい活動通所支援事業（地域の茶の間）と燕市高齢者交流ホーム事業（交流ホーム）が30年三月末で廃止となり、長くご利用頂きました皆様には、ご理解とご協力を頂き誠にありがとうございました。

総合事業へ完全移行する事で全国一律の基準に基づくサービスから、地域の実情に応じた効果的かつ効率的なサービスと変化し、より一層地域の資源を有効に活用する取り組みが求められていくこととなります。

桜井の里福祉会の大切に行っている地域支援活動の実現に向け、今年度も職員ひとり一人が「地域との関わりの大切さ」を意識してまいります。

【地域に向けて】

- 足湯及びロビーの一般開放をおこなっております。
- デイサービスを終了した時間帯を活用してお風呂の一般開放をおこなっております。
- 寄り合い広場「地域の茶の間」の一般開放をおこなっております。
- 地域支援活動として生きがい広場地蔵堂のお祭りや、地域の皆様との交流を深めていきたいと思います。
- 配食お弁当の提供で、地域の見守り機能の役割を果たしていきたいと思っております。

お花見お花見団子作り

弥彦と分水へお花見に出かけました！天候にも恵まれ桜も皆さんの笑顔も満開でした！



青空の中花見*



色々な桜があるね！



花より団子がな*

美味しいお団子できました！



いいお天気！！



足湯あったか*



お花見



満開だ～！



今年も満開の桜の下で春の訪れを感じてきました。

弥彦神社の桜を見ながら参拝しました

バレンタイン



先生いつもありがとう



大事な人への贈り物は愛情こもった手作りチョコ

お出かけ



仲良く一緒にティータイム



皆でホテル飛鳥に観劇観賞してきました！



立派な長ネギ下きました！

種イモの準備！！

生きがい農園



七宝焼きた*



生け花教室*



日常風景

グループホーム について・我が家・縁



グループホームは、家庭的な環境の下、皆で楽しく共同生活をしています。少人数なので気心も知れた仲間と楽しい毎日を元気に過ごしています。

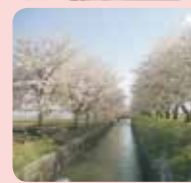


日常

真剣勝負!!



いい天気の日日向ぼっこや散歩は気持ちが良いです。



桜

今年は車で弥彦神社や近場の桜を見に行きました。



皆様でちらしずしをおいしく頂きました!

ひなまつり

今年は赤鬼、青鬼が来て豆まきをしました。

グループホーム について

節分



ある日の、我が家



得意の卵焼きを作りますよ!

お花見です! 桜が今年も綺麗に咲きましたね

我が家の前も負けてないよ!



彼岸に作ったぼた餅うんめ



ぼた餅作り。美味しくなれね



ひな祭り御前。いただきまあ〜す!



公民館でみんなでお花見です。ぼかぼか陽気で見ごろ塩梅でした。

いや〜綺麗だね

ほら、あれ



グループホーム 我が家

お彼岸にぼた餅を作りました。やっぱり手作りがおいしいですね。また、春の陽気に誘われ、ドライやお花見にプに行ってきました。公民館でお弁当を食べながらの花見は一段と綺麗で、おいしかったです。



人参の皮ぐらい男でもできるよ!

日常の風景



外で食べると気分がいいね!



春が来ました!!



木々も色付き徐々に温かくなってきました。桜も満開になる時季に地域の方々と一緒にお花見会を開催しました。ポカポカの陽気に誘われて笑顔も満開!

グループホーム 縁

木々も色付き徐々に温かくなってきました。桜も満開になる時季に地域の方々と一緒にお花見会を開催しました。ポカポカの陽気に誘われて笑顔も満開!

お花見ドライブ

暖かくなってきたこの季節、分水駅や土手の方へ桜を見にドライブへ出かけました。綺麗な桜にご利用者も喜ばれてました!

綺麗な桜らねー



おいらん道中も見に行っちゃった!



桜の下でパシャリ!!



地域交流会

地域交流会に参加して下さった皆様と飾り雛を作って頂き、おやつには雛あられを召し上がられました。



節分

2月3日に恒例の節分の豆撒きを行いました! 鬼に豆をぶつけた後は鬼と一緒にはいチーズ!



重点目標

◇グループホームつどいの家・桜町

・これまでの暮らしやその方を取り巻く関係性を大切に、ご家族と協力しながら、住み慣れた地域や環境で、その人らしく暮らしていくことを目指します。

◇小規模多機能ホームつどいの家

・共に過ごす時間を大切に、お一人おひとりが目的と楽しみを見出せる支援を目指します。
・これまでの習慣やこだわりを持ちながら、自宅で暮らし続けられる支援を目指します。

◇さくらまちカフェ

・認知症の方を中心に、ご家族、地域の方が誰でも集える場を目指します。



平成三十年年度
地域生活支援施設つどい 運営方針
管理者 山崎 秀則



夢・キラリ 職員紹介!

この2ページは、職員の夢や思いに、あるいは法人の取組などにフォーカスしていくページですので、今後ともご声援どうぞよろしくお願いいたします。



(右側が本人)

訪問看護ステーション・桜井
看護職員 竹内 亜耶子

平成19年に入社し、初めは医療と介護の違いに戸惑う事が多かったですが、病院とは違いゆったりとした生活空間で、ご利用者と笑い、助けられ、あつという間に11年が過ぎていました。

2年前に、訪問看護立ち上げの際に配属となり、右も左も分からないような状態でのスタートでしたが、病院、クリニックの医師・看護師、薬剤師、ケアマネージャー等、様々な職種の方々の関わり、職員間での連日のカンファレンス等で、たくさん事を学ばせて頂いています。

プライベートでは、2人の子供にてんてこまいで、毎日ガミガミ怒っては反省…

長男が小学校に入学し、これからますます大変な日々…。子供の具合が悪い時には、嫌な顔せずにお休みを下さる上司に、感謝感謝でこれからもがんばりまーす!!



グループホーム 我が家
介護職員 中村 友姫

桜井の里福祉会に入社して今年で10年目になりました。入社当初はわからない事ばかりでしたが、ご利用者の笑顔や職員など周りの方々に支えられながら日々を過ごす事ができています。人生の先輩であるご利用者と関わる中でまだまだ学ぶことが多く色々教えて頂いたり、周りの方々と過ごす中でさまざまな経験をし、成長して行きたいと思えます。また、グループホーム我が家では昨年猫を飼っています。私自身猫は飼った事が無かったんですが「福」と身近で触れ合ううちに可愛くなり、今では、一緒に遊んだり日々癒されています。どうぞこれからも宜しくお願いいたします。皆さんに「福」がきますように。



(上列左が本人)

特別養護老人ホーム 分水の里
調理員 近藤 久子

桜井の里福祉会に入社し、13年目を迎えました。前職では事務の仕事をしていましたが、13年前知人から紹介され食事作りが好きだったので私にも出来るかなと思い入社しました。実際の仕事は想像以上に厳しく、最初は勤まるか不安を感じながらの日々でしたが、自分なりに味付けを工夫したり盛り付けに気を配る中、ご利用者様から美味しかったよと声をかけて頂くとも疲れも吹き飛びます。また配食サービスではご自宅にお弁当を配達し、お話ししたり、各フロアでのおやつ作りでは、一緒に作ることでご利用者様の笑顔が多く見られ、楽しい時間を共有しています。これからも食を通して喜んでいただける様に努めて行きたいと思えます。

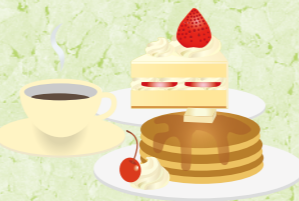


デイサービスセンター 桜井の里
介護職員 増子 浩介

私は昭和39年2月に生まれました。当時でも珍しく自宅出産で、深い雪道を父親が産婆さんを背負って連れてきたと聞いています。母の傍には祖母が見守っていたでしょう。この年は東京オリンピックや新潟国体が開催されたり、東海道新幹線が開通した年で、日本中が好景気に恵まれていたのではないのでしょうか。反面、新潟大震災もありました。揺れ取らない中を祖母が生後間もない私を抱きかかえて裸足のまま外に避難したというのです。ある時ボツリと祖母が言いました。「お前が生まれた日だけは晴れたんで。青空が見えての。お前が大事な日は必ず晴れるよ。」まだ若かった私は軽く聞き流しましたが、その後の人生には大きな勇気となりました。そんな祖母も後期高齢者となった頃から、何かと家族の支えが必要になりました。介護の知識など全く持たないまま、言わば本能的に関わっていたと思います。今となってはほろ苦い思い出となりました。

ある日の おやつの風景

桜井の里福祉会は、どの施設でも喫茶店や地元の業者の方に売店を設けていただく他に、各フロアでおやつを作る時間を設けて職員と一緒に楽しく作って食べております。いつもと違うおやつや昔なつかしいおやつをご利用者の方々に作り方を教えてもらいながらわいわいとにぎやかに作っています。作る側も召し上がられる側もとても喜んで下さり「また、やってほしい」という声が聞かれています。



プリンアラモード作りました～



シフォンケーキ完成です



全部食べたいな。どれにしようか迷います



厨房職員とあんみつ作りました～!



手作りケーキいただきます



プチケーキの出来上がり!



特別養護老人ホーム 分水の里
ショートステイ 介護職員 宮田 千夏

『お年寄りの役に立ちたい!』と介護の道を志し、平成23年9月に桜井の里福祉会に入社しました。今は分水の里のショートステイで、ご利用者様の生活がより良いものになるようお手伝いさせて頂いております。

入社してから今まで、この仕事を通じてたくさんの方と出会うことが出来ました。ご利用者様やご家族の方、ご指導くださる先輩方、楽しい思い出をくれる同期のみんな、かわいい後輩達。今楽しく毎日仕事ができるのは、みなさんのおかげです。ありがとうございます。これからもご縁を大切に、元気いっぱい頑張っていきたいです。また、昨年は結婚し苗字が佐藤から宮田になりました。苗字も変わり、さらにパワーアップしたので、これからもよろしくお願致します。



グループホーム 縁
介護職員 本間 雅己

「強くなければ生きていけない。優しくなければ生きていく資格がない。」私の好きな言葉です。桜井の里福祉会で初めて介護の職に就いて6年あまり。自分は強いのか?優しくできているのか?と自問するばかりですが、幸いに理解ある上司、頼れる同僚、愛すべき利用者様の優しさ、そして何より家族の支えで日々過ごす事ができています。

家庭では私に似ず「しっかり」とした長男と、私に似て「ある意味おおらか」な次男の父親です。昔からキャンプが好きで、長男が7歳の時に男2人でキャンプに出かけたことがあります。自然の中、小さいながらも子供の運しさを覚える素敵な経験をしました。夢は子供と孫の三代でキャンプに行くことですが、長男はまだ中学校入学したばかり…。その日を元気で迎えられるよう、健康に気を付けて過ごそうと思っています。



特別養護老人ホーム 桜井の里・絆
介護職員 山本 葉子

平成24年に異業種から、介護の世界へ入って何も知らないまま仕事をさせて頂きもうすぐ6年になります。若い上司、先輩達から、介護の知識や技術を優しく指導して頂き、介護福祉士の資格もとることができました。本当にありがたい事だと思っています。これからも、ご利用者のお話や思いを聞き、楽しく生活していけるように関わっていきたいと思えます。まだまだ未熟な私ですが、自分なりに成長できたらいいなと思っています。私の癒しは孫と飼った猫(あんずといちご)です。家に帰るとツンデシの猫たちとたわむれています。もうすぐ目の前にぶら下がっている退職後の趣味探しに最近パン教室やヨガ教室に通っています。今後も何事も興味を持ち、感動して、すべての人に感謝して生きていきたいと思っています。



燕市分水地区地域包括支援センター
社会福祉士 加勢 千恵子

桜井の里福祉会に入社して5年目を迎えました。入社後の2年半はデイサービスもみじでお世話になり、その後は現在の部署で働かせて頂いています。とても明るく楽しいご利用者の皆様、優しく明るい地域の皆様、そしてバラエティ豊か(笑)で明るい職員の方々に日々助けられながら仕事をさせて頂きありがたく思っています。プライベートでは、昨年の春に22年生活を共にした愛猫を看取り、やっと気持ちの整理をつけ、新しい家族を迎えました。寝ることや旅行なども好きですが、今年は時間を見つけて硬くなっている体を少しでも動かしたいと思っています。

小規模多機能ホーム やひこの家

1周年祭開催!!

法人からの
お知らせ!!



皆様方のおかげを持ちまして、この3月で1周年を迎えた小規模多機能ホームやひこの家は、4月7日にご利用者とご家族、また地域の民生委員の方、そして職員合わせ総勢35名超の方で1周年祭を開き、皆様方ご自身の手づくりの「のり巻き」や「山菜の天ぷら」で食事会を、そして今まで撮りためた写真をスライドで鑑賞したり、一緒に運動したり充実した1年を皆で振り返りました。1年というのが瞬く間に過ぎることに驚かされます。

これを機に、改めて民生委員の皆様にも事業の説明や、ご家族との相談会も行いました。どうぞ、今年も「通い・泊まり・訪問」に思う存分使って下さいね。弥彦村内の方でご興味ある方はどうぞ気軽にお問い合わせ下さい。 **TEL 0256(94)3566**

これからの皆様の健康とご多幸を祈念しまして 乾杯~!!

特徴

- ①少人数・登録制(登録定員29名)なので「なじみの関係」が築け、安心して利用できる
- ②24時間365日休みなく営業しており、その方の必要な時に利用できます



ふきのとうの下ごしらえの様子



皆様「のり巻」作りはお手の物



「野菜のかき揚げ」「絶品らて~」



カラオケしながらの元気体操

入社式・辞令交付式 永年勤続・定年退職者を表彰

今春の新規採用職員30名の入社式と定年を迎えた4名の方(※継続雇用で69歳まで就業可能)、勤続15年を迎えた5名の方各々に感謝状又は表彰状と記念品をお渡ししました。永きに渡るご活躍本当にお疲れ様でした。どうぞ、これからも末永くご活躍下さい。



新採用職員を代表して誓いの言葉、特別養護老人ホーム分水の里管理栄養士兼調理員 羽滝麻里、新潟県立大学卒より

毎回表彰者を招いて茶話会を実施。ご本人の懐かしい写真を囲んで団欒のひとときを



一緒にお仕事しませんか? 人に接し感謝されることが多い職場です!!

こんな方に
ぜひ!!

1. 空いている時間を有効に使いたい
2. 人と話をしたり、お世話をすることが好きだ
3. 時に感動する場面に触れたい

経験や資格がなくても、研修制度もあり、しっかりフォローいたします。働きやすい職場づくりにも力を入れているから安心です。



人の気持ちをしっかり受け止めることから始まります

募集
職種

①介護職員 ②看護職員

その時々で過不足がありますので気軽にお問い合わせ下さい。

お問い合わせは
法人本部 TEL 0256(94)3939

編集
後記

今年の桜の開花は少し早かったですが、見事な開花ぶりでしたね。例年より少し長く目を楽しませてくれたようです。なぜか不思議ですが、桜は心の奥底に響くものや訴えかけるものがありますよね。。
今年の夏の暑さが気掛かりですが、しっかり水分と栄養を採りましょうね!



ホームページアドレス: <http://www.sakurai-fukushi.or.jp>